

しぶやの教育

<http://www.city.shibuya.tokyo.jp>

No.126

発行 年3回 発行部数 13,000部
編集発行：渋谷区教育委員会教育政策課
〒150-8010 渋谷区宇田川町 1-1
電話：3463-2969 (直通)



一人一人が輝く運動会 ～よく考え工夫する～

▲富谷小学校



▲広尾中学校



▲山谷幼稚園

コロナ禍においても、運動会を成功させようと練習の時間や方法を工夫して準備を進めました。運動会当日は、真剣に演技をする子供たちのまなざし、終えた後の晴れやかな笑顔が輝いていました。

もくじ



中学校連合音楽会、河津自然体験教室	2
中学校職場体験学習、健康づくりレシピコンテスト	3
学びが変わる！ <渋谷タブレットの日>	4
プログラミングコンテスト、幼稚園展覧会、健康優良努力児童・生徒表彰&歯・口の健康優良努力児童表彰	5
知的障害者教室文部科学大臣表彰受賞、教育委員会の取組	6
周年行事（幡代小学校、上原小学校、千駄谷なかよし園・千駄谷幼稚園）	7
お知らせ（図書館、郷土博物館・文学館、松濤美術館、ハチラボ）	8



中学校連合音楽会

10月7日に渋谷区立中学校連合音楽会がLINE CUBE SHIBUYAで開催されました。昨年は、新型コロナウイルス感染症のため中止となりましたが、今年は音楽科の教員が中心となり、感染症予防対策を徹底し準備を進めました。

生徒たちは練習時間や練習方法等、様々な制約がある中で、工夫して本番に臨みました。



◀ 鉢山中学校



◀ 広尾中学校



◀ 上原中学校



◀ 松濤中学校

当日は、生徒たちの素晴らしい演奏に会場全体が包まれ、多くの来場者に感動を届けました。

音楽会を終えた生徒からは、「練習の成果を音楽会で発表できてよかった」「他校の演奏を聴くことができてよかった」と感想が寄せられました。

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024



河津自然体験教室

10月19日から20日まで、神宮前小学校では、5年生を対象に、海洋自然体験を取り入れた河津自然体験教室を実施しました。

2日間の体験を通して子供たちは、美しい自然に触れたり、地域の人々との交流を深めたりしながら、友達と協力することの大切さを学ぶことができました。

体験教室を待ちわびていた子供たちからは「友達と楽しい時間を過ごすことができてよかった」との感想がありました。



▲磯遊び（三ツ石海岸）

1日目 ミツ石海岸 磯遊び、峰温泉 間欠泉見学

真鶴町立遠藤貝類博物館の学芸員から海の生き物について教えてもらい、磯遊びを行いました。峰温泉大噴湯公園では、源泉を使った温泉卵づくりの体験を行ったり、間欠泉を見学したりしました。



▲屋外温泉プール



◀ 間欠泉見学（峰温泉大噴湯公園）

2日目 河津七滝ハイキング、温泉プール

自然の雄大さに触れながらハイキングを行った後、区立『河津さくらの里しづや』の屋外温泉プールに入りました。

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

中学校職場体験学習

学ぶことや働くことの意義を理解し、主体的に進路を選択決定する意欲を培うことを目的として職場体験学習を行っています。

今年は、ゲストティーチャーを招いた出前授業や、タブレットを用いたオンラインでの事業所の人達との交流など、新型コロナウイルス感染症予防対策を行いながら様々な形で実施しました。

生徒からは、「普段何気なく買っている商品の裏には、仕事の大変さや楽しさがあることが分かった」との感想がありました。



▲原宿外苑中学校
新サービス開発体験
(バーチャル・リアリティ旅行)

職場体験学習ポスター



▲松濤中学校 2年生
堀池遥香さん

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

健康づくりレシピコンテスト

健康づくり事業の一環で、区内在住・在学の小・中学生を対象としたレシピコンテストを開催しました。今年度は「3色そろえて元気もりもり朝ごはん」をテーマとし、小学生部門と中学生部門合わせて897人の応募がありました。

服部栄養専門学校 服部幸應 校長先生ほか6人の審査員のもと、最優秀賞2作品、優秀賞2作品、アイデア賞2作品が選出されました。

※敬称略

小学生部門

最優秀賞

熊谷 虹子(幡代小学校6年生)



- ・栄養たっぷり!
具たくさん卵かけご飯
- ・トマトのみそ汁

優秀賞

大川 真依(笹塚小学校1年生)



- ・スペシャルドリア
- ・かんたんトマトスープ

アイデア賞

柳舘 光(長谷戸小学校5年生)



- ・スリーミールズフードサラダ
- ・グリーンジュース

中学生部門

最優秀賞

堀込 葉月(笹塚中学校2年生)



- ・ワンパントースト
- ・野菜サラダ
- ・ヨーグルトフルーツスムージー

優秀賞

及川 楓太(代々木中学校2年生)



- ・ごま塩雑穀ごはん
- ・焼鮭
- ・ぬか漬けきゅうりと蒸し鶏の和え物
- ・じゃこ入りみそ汁

アイデア賞

関 昂(笹塚中学校2年生)



- ・おにぎらず
- ・トマトとオクラのコンソメスープ

問 中央保健相談所 母子保健係 ☎ 3463-2444



学びが変わる！ <渋谷タブレットの日>

全国に先駆けて一人一台のタブレットを導入した渋谷区立の学校では、学びが変わり始めています。11月5日（中学校及び小中一貫教育校の渋谷本町学園）と、11月12日（小学校）に行われた今年度の「渋谷タブレットの日」で見られた「子供たちが主体となった新たな学び」の姿をご紹介します。



▲長谷戸小学校
友達とデジタルノートを共同編集しながらの学び合い



▲笹塚小学校
英語のスピーチに使うプレゼンテーションを作成



▲上原中学校
天気図のデータを見ながら友達と考察



▲渋谷本町学園
図工の作品の制作過程や、完成作品をデジタルで記録



▲神宮前小学校
学習の進行状況を振り返り、自ら探究学習をプロデュース



▲広尾中学校
一人一人の学習状況に応じた個別最適な学びの指導

■授業研究会

当日は、各校の教員が代表校（長谷戸小、笹塚小、神宮前小、広尾中、上原中、渋谷本町学園）に集まり、授業研究会を行いました。タブレットを活用した「子供一人一人に合った学び(個別最適な学び)」や「子供たち同士が考えを深め合ったり協働で何かを作りあげたりする学び(協働的な学び)」の実践を共有し議論を行いました。



▲渋谷本町学園
研究会の様子

■トークセッション

全体会では、東原義訓名誉教授（信州大学）と駒崎彰一校長（原宿外苑中学校）がトークセッションを行い、全校の教員が各会場で視聴しました。渋谷区の子供たちの情報活用能力の高さや、今後の目標として、持ち帰りでの家庭学習も含め、タブレットが子供主体の学びの文房具となること等が話題になりました。



▲(左) 駒崎校長 (右) 東原先生

プログラミングコンテスト

「2021渋谷区プログラミングコンテスト」(応募期間7月1日～9月24日)を開催しました。

プログラミングに興味・関心のある児童・生徒が学校の枠を超えて、自由に挑戦できる機会となりました。

アイデア豊かな作品が多数応募され、その中から11人を表彰し、11月28日にこども科学センター・ハチラボで授賞式を行いました。



授賞式

※授賞式時は感染対策を行い、撮影時のみマスクを外し撮影しました。

◆受賞者一覧 ※五十音順 敬称略

五十嵐 駿真 大塚 弘貴 岡本 理久 佐藤 新高橋 蒼太郎 田中 天 富永 駿也 中村 颯来 原田 峻吾 廣瀬 嘉治 守屋 時男

問 地域学校支援課 地域学校支援係 ☎ 3463-3096

幼稚園展覧会

12月3日、4日に、本町幼稚園において展覧会を開催しました。会場には、子供たちが自然や友達との関わりを通して自分の思いをのびのびと表現した作品が並びました。

年長児は、遊園地で遊んだ経験を生かして、様々な素材を使ってグループの友達と乗り物づくりをしました。

年少児は、近くの公園や園庭で見つけたどんぐりや落ち葉など、自然の物を使った作品づくりをしました。子供たちは作品を展示するだけでなく、遊園地に見立てた遊びやお店屋さんごっこ等を楽しみました。



問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024

健康優良努力児童・生徒表彰&歯・口の健康優良努力児童表彰

区立小学校18校より、健康優良努力児童(6年生)36人と、歯・口の健康優良努力児童(5年生)36人、区立中学校8校より健康優良努力生徒(3年生)16人が推薦され、令和3年度渋谷区学校保健会第3回理事会で承認を受けて受賞者が決定しました。

学校ごとに順次表彰式を行っています。受賞者には、表彰状とメダルが贈られます。

問 学務課 学校事業係 ☎ 3463-2989





知的障害者教室 文部科学大臣表彰受賞

知的障害者教室(えびす青年教室・GAYA)では、障害者の生涯学習を担う社会活動の場として先導的な活動を行ってきました。活動内容は、音楽や調理などの体験プログラムや、地域グループとの交流プログラム、本人活動プログラムなど多岐にわたります。また、コロナ禍においても、Zoomを活用したオンライン開催やYouTubeでの配信など、学びの場を提供しています。この度、こうした活動内容が評価され、「令和3年度『障害者の生涯学習支援活動』に係る文部科学大臣表彰(功労者表彰)」を受賞しました。



▲ GAYA (コロナ禍前の様子)

問 生涯学習振興課 生涯学習係 ☎ 3463-3049



教育委員会の取組

◆総合教育会議

10月28日に渋谷区総合教育会議が開催され、区長と教育委員が「部活動改革」や「学校施設長寿化」等をテーマに協議を行いました。より良い学校の姿を追求していくために、さらなる教育行政を進めていきます。

◆点検・評価

教育委員会では、毎年教育に関する事務の管理及び執行状況について、点検・評価を実施し、効果的な教育行政の推進を図っています。事業の取組状況や課題・今後の取組を示した報告書は、区政資料コーナー、区立図書館及び区HPで公開しています。

問 教育政策課 教育庶務係 ☎ 3463-2969

◆児童・生徒等表彰候補者

～候補者をお知らせください～

区立小・中学校、幼稚園の児童・生徒を対象とした表彰を行っています。

令和3年4月以降に、全国規模の大会・コンクール等に出場または出品した場合は、学校・園までお知らせください。

問 各学校・園まで

◆「渋谷区いじめ防止基本方針」の策定

渋谷区は、いじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進することを目的として、9月に「渋谷区いじめ防止等対策推進条例」を制定しました。これまでも区立学校では、いじめを未然に防止する対策や、いじめが起こった時の早期発見と早期対応に取り組んできましたが、いじめの背景が複雑化・多様化する中では、より一層、渋谷区、渋谷区教育委員会、保護者、地域住民、関係機関による緊密な連携の下、重層的な支援体制を構築する等、社会全体の力を結集し、いじめに対峙することが必要です。

「渋谷区いじめ防止基本方針」は、渋谷区いじめ防止等対策推進条例に基づき、いじめ問題への基本的な考え方を明確にし、各学校が取り組む事柄を整理し、示したものです。各学校は、いじめの「未然防止」「早期発見」「事実確認」「早期対応」「重大事態への対応」の5つの段階に応じて、実効的な策を講じます。例えば、児童・生徒がいじめ防止について主体的に考え、行動できるための活動を行うことや、不安や悩みを相談できるように「SOSの出し方に関する教育」を実施するとともに、タブレット端末のアイコンを活用すればいつでもSOSを出して相談できること等、具体的な活動例を示しています。

今後、各学校では、「学校いじめ防止基本方針」を改定し、児童・生徒が安心して学校生活を過ごし、生き生きと自分の良さを発揮していくとともに、失敗を恐れず色々なことに挑戦していける環境を整えていきます。いじめは、学校だけで解決していくことは難しい問題です。保護者、関係機関と協力し進めていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

問 教育指導課 指導主事 ☎ 3463-3024



周年行事

◆幡代小学校

12月18日、幡代小学校は、創立140周年記念式典を挙行了しました。明治15年に代々木村幡ヶ谷村連合村立幡代小学校として開校し、今日まで長い歴史を積み重ねてきました。近年は「渋谷区教育委員会研究指定校」として、『地域と学び、つながり続けるシブヤ科』をテーマとして、自分の住んでいる地域をはじめ、渋谷区の環境や観光などを題材とした教育活動を実践しています。また、今年度は、東京都教育委員会から「小学校教科担任制等推進校」の指定を受け、5・6年生の体育は専科教員による授業を行っています。



◆上原小学校

11月20日、上原小学校は、創立100周年記念式典を挙行了しました。大正9年、東京府豊多摩郡山谷尋常小学校分教場として開設され、この100年の間に、多くの方の支援をいただき、歴史を積み重ねてきました。

教育目標を「ともに学び、ともに生きる」とし、人間尊重の精神を基底に置き、豊かな人間性や国際社会に生きる日本人としての自覚の育成を目指しています。

式典当日、全校児童が校庭に集まり、100周年をお祝いし、その後の式典には代表として6年生が参加しました。全校児童が4番まで歌った校歌の動画は圧巻で、拍手が沸き起こりました。



◆千駄谷なかよし園&千駄谷幼稚園

12月4日、千駄谷なかよし園10周年及び千駄谷幼稚園50周年記念式典を挙行了しました。千駄谷幼稚園は、昭和47年に開園し、千駄谷なかよし園が、その歴史を受け継ぎ、平成23年に創設されました。幼保一元化施設として、千駄谷幼稚園と千駄ヶ谷保育園が連携した一体的な運営により、0歳児から5歳児までの一貫した幼児教育と保育を行っています。

式典の第二部では園児たちが、合奏とお祝いのメッセージとともに練習風景をまとめた動画を披露しました。千駄谷なかよし園は、人との交流を大切にし、様々な体験や機会を通して、「夢を感じ、夢をもてる子」を育てています。



お知らせ

図書館 しぶや おすすめの本50 2021読書コンクール

14年目を迎えた「しぶや おすすめの本50」読書コンクールに、4・5歳児、小・中学生から、感想画、本の帯、POP（ポップ）、合わせて4,443点の作品が寄せられました。

11月20日、文化総合センター大和田で金賞受賞者29人の表彰式を行い、ギャラリーでは金賞29点、銀賞393点の作品展を開催しました。

また、金賞作品の展示は、臨川みんなの図書館、本町図書館、中央図書館でも行いました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

問 中央図書館 ☎3403-2591



白根記念渋谷区郷土博物館・文学館

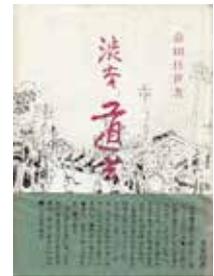
企画展「道玄坂のむかしばなし—藤田佳世の作品世界—」

1月18日(火)～3月27日(日)

渋谷に暮らした“おかみさん”藤田佳世は、大正から昭和期における渋谷の生活を記録した随筆家でもありました。渋谷を見つめ続けた作者のまなざしを、関連書籍やゆかりの写真と共に紹介します。



▲講演で話す藤田佳世



▲藤田佳世「渋谷道玄坂」
彌生書房、昭和36年

問 郷土博物館・文学館 ☎3486-2791

松濤美術館

「松濤美術館公募展2022」2月12日(土)～23日(水・祝)

区内在住・在勤・在学(高校生以上)の人が制作した日本画、洋画、版画等の平面作品を公募し、その中から入選した作品52点を展示します。

同時開催 サロン展「渋谷区立松濤美術館所蔵 松濤クロニクル1981→2021」

2月12日(土)～3月13日(日)※展示替えはありません

渋谷区立松濤美術館は、今年度40周年を迎え、これまで250本以上の展覧会を開催しました。展覧会に出品された作品や、展覧会にゆかりのある作家の作品により当館のコレクションも成長してきました。

本展は、40年間で行われた展覧会の一部を、クロニクル形式で振り返ります。芸術写真を中心に絵画、彫刻、版画、工芸、現代美術等の作品を、展覧会活動のあゆみをたどりながら紹介します。

休館日：毎週月曜日、2月24日(木)・25日(金)



▲山口啓介
《水路—王の方舟 Ark—the king's》
1990年 エッチング、紙

問 松濤美術館 ☎3465-9421

こども科学センター



「地球をとびだせ！」展～宇宙へ飛び立つロケット・人工衛星たち～

11月18日(木)～1月30日(日)

みなさんは、宇宙に関する事にどのくらい興味がありますか？

惑星・人工衛星・ロケット・探査機・宇宙飛行士など、宇宙に関する様々な展示をたのしみましょう！

休館日：毎週月曜日(休日の場合はその翌日)

開館時間：10:00～17:00

問 こども科学センター・ハチラボ ☎3464-3485

